

名古屋名南ロータリークラブ

■承認/1991年3月8日 ■例会日/火曜日・PM6:30 ■例会場/名古屋マリオットアソシアホテル  
 ■会長/山本 郁矢 ■幹事/入谷 直行 ■会報・雑誌・広報委員長/細井 俊男  
 ■事務局/〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号 名古屋マリオットアソシアホテル 2202号  
 TEL.052-586-2043 FAX.052-586-2054



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために  
 2011-2012年度 RI 会長 カルヤン・パネルジー

URL <http://www.meinan-rotary.com> E-mail [info@meinan-rotary.com](mailto:info@meinan-rotary.com)

## ガバナー公式訪問日 (2RC 合同例会)

### 第 966 回

2011年8月24日(水) 晴 第7回

～ 会員増強および拡大月間 ～

斉唱 四つのテスト  
 出席 会員 60名 (出席率算入人数 52名)  
 出席 46名 出席率 86.67%  
 前々回補填率 94.74% (8月2日分)  
 ゲスト RI 第2760地区ガバナー  
 松前 憲典さん  
 RI 第2760地区地区幹事  
 長谷川正己さん

### 会長あいさつ

名古屋東南 RC 会長 宇田川一昭さん

2RC合同例会に松前ガバナーをお迎えでき、大変光栄に存じております。

2RCを代表して一言ごあいさつを申し上げたいと思います。本年度我がクラブが例会運営にどのような形で取り組んでいるのかを少しお話してあいさつに代えたいと思います。

先程もご指導賜りましたが、本年度は地区の方針と同じく、「会員増強とクラブの活性化」をテーマに取り組んで、クラブ運営を行っている訳であります。その中でもそれを実現していく為には、やはり、基礎は親睦だろうと思っております。その親睦を深める事を重点に、尚且つ、その親睦が一番できるのは例会だろうという事で、楽しい例会にしようとして取り組んでおります。

例えば、できるだけ長い時間食事と懇談の時間を確保しようという事で、それぞれの例会の性格に合わせて取り組んでおります。本日も人数も多いという事、それから後ほど十分に松前ガバナーのお話も聞きたいという事で、食事のサーブの時間を節減する為にホテルにお願いをし、快く了承していただいた訳ではありますが、お弁当という事で対応させていただいております。

あるいは、松前ガバナーからも驚きの声があったのですが、握手タイムをやる等の形で例会を楽しくやっっていこうと取り組んでいます。



### 幹事報告

幹事 入谷 直行さん

1. 次週の例会は、ゆったり例会です。マリオットではございませんので、ご案内の通りお間違いの無いようにお願いいたします。

### ニコボックス

◆ 本日はガバナー公式訪問です。  
 R.I.第2760地区ガバナー松前憲典氏をお迎えして名古屋東南ロータリークラブホストの2RC合同例会です。

坂田 信子さん 大橋さなえさん 本多 利郎さん  
 久米 伸治さん 林 隆二さん 中村 勝さん  
 田中 省三さん 犬飼りさ枝さん 白銀 義昭さん  
 伊藤 圭一さん 榊原 和美さん 三浦 和人さん  
 鈴木 一博さん 小山 慎介さん 杉山 隆秀さん  
 森田敏二三さん 猪村 美之さん 入谷 直行さん  
 山本 郁矢さん 川瀬 悟さん 細井 俊男さん  
 新原 尚さん 浅井 浩さん 加藤 英敏さん  
 川村 繁生さん 江上 隆夫さん 木下 福郎さん  
 川辺 清次さん 朝比美和子さん 東山 直史さん  
 長尾 浅吉さん 出田真太郎さん 宮寄 良一さん  
 鈴木 清詞さん 中西 芳子さん

◆ 8月8日・9日、母 佐々木たね子の通夜・葬儀・告別式に際しましては、お暑い中、心のこもったお悔やみ・お心遣いをいただき誠に有難うございました。厚くお礼申し上げます。 佐々木元彦さん

本日合計 46,000円 累計 310,000円

### ガバナー卓話

RI 第2760地区ガバナー 松前 憲典さん

皆様、こんにちは。ロータリアンの皆様には日頃よりロータリー活動にご尽力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、私は本年1月17日から1週間、アメリカ、サンディエゴにおいて開催されたガバナー就任の為の研修会である国際協議会に出席して研修を受けて参りました。

サンディエゴはロサンゼルスより南に200kmに位置する所で、誠に風光明媚な所であります。また、



世界三大港と言われているサンディエゴには、軍港と飛行場があり、軍の棧橋には有名な航空母艦ミッドウェイが全長296mという巨大な船体を見せておりました。遠く昭和19年、私が当時13歳でしたが、ミッドウェイ海戦に思いを馳せておりました。国際協議会場となったマンチェスターグランドハイアットは、サンディエゴ湾の美しいウォーターフロントに臨み、街の中心に近い高級ホテルです。ショッピングエリアへは簡単に足を運べる上、空港や鉄道駅もホテルから数分の距離にあります。また、1,000人もの収納可能な会議室を持つ素晴らしいホテルでありました。

この国際協議会は、世界のガバナーエレクトが一同に会して、ガバナー年度に向けての準備の為、多くの情報を学び、意欲を喚起する為の研修であります。この研修をもって、ロータリーの奥義を学び、組織の国際性を体験し、ロータリーの超我の奉仕の理想の実践への挑戦をしていく心構えを作るのが大きな目的であります。会議における席は全て指定席でありました。また、会場には会場監督が巡回してチェックをしており、欠席者に厳しい対応をしている様子が伺えました。

日本から本会議に出席したガバナーエレクトは33名で、本会議の後、RI中村研修リーダーの下、33名のガバナーエレクトでグループ討論会が実施され、本会議で話し合われた概念について、それを更に深く検討し、地区ロータリアンの為の奉仕する心構えを学び、更には2011-2012年度のロータリーの目標を達成する為の準備について、熱い討論が実施されました。

朝8時から夜8時までロータリーリーダーシップ研究会、RLI方式で研修を受けました。この研修方法は、講演を聞くだけで無く、質問に答えて、自分自身の考え方、意見を述べるという研修方法であります。すなわちディスカッション形式で、全員参加型で学びを深める方式であります。コの字型に座り、真ん中にリーダーが立ち、質問が飛んでいます。2013年4月の規定審議会、田中作次RI会長の時に、RLIを正式に採用する決意がなされる見通しとなっているとの事です。

この協議会には、世界中のロータリーから集まったロータリアン夫妻との親交が深められ、生涯忘れられない友情を培い、ロータリーの奉仕活動の更なる原動力となった事があります。

次に国際祭りの夕べは、研修中の緊張感を和らげ、親睦を図る為に開催されます。自国の文化芸能を紹介する形のもので、ガバナーエレクトとその配偶者達が練習を積んだ、ショー・喜劇・舞踊・合唱等を各国の民族衣装に身を包んだりして工夫を凝らし、毎年華やかに開催され、国際協議会のもう1つの顔となっております。私も袴姿で会場へ入場させていただきました。今年のチームジャパンの出し物は、ご夫人方々による沖縄民族衣装による踊りで、会場に花を添えておりました。

ロータリーは変革の時が参りました。日本のロータリーのみならず、世界のロータリーに共通の状況でもあります。特に我が国のロータリーに於いては、会員の減少が続いております。これらに対しましてRIでは、新長期計画（2010年～2013年度）を更に一歩進めて、世界各クラブが積極的に活用してほ

しいと要望しております。これを戦略的計画とも呼んでおります。

5つの中核となる価値観、すなわち、奉仕・親睦・多様性・高潔性・リーダーシップをもって奉仕組織として確立を一層高めようというものであります。新RI長期計画は、大きく3本の柱からなっています。1.クラブのサポートと強化。2.人道的奉仕の重点化と増加。3.公共イメージの認知度の向上。国際ロータリーの使命は本格的には変わりませんが、中核となる価値観に依って高い倫理的基準が高潔性に変わったという事があります。それから私達は、会員組織や奉仕活動など、あらゆる分野で多様性を尊重しています。

ここで、RI理事経験者と、現在の理事お2人の談話を簡単にご紹介します。黒田正宏RI理事（2009年～2011年）は、「皆様の地区で日本の伝統的文化に合うようクラブで検討し、厳しい変革の時代を乗り切っていただきたい。まず会員増強を始めとして頑張ってください。」と強く要望されております。併せて、「新RI長期計画と、ロータリー財団の未来の夢計画の実践年度である。」と述べられております。一方、近藤雅臣RI理事（2010年～2012年）は、「新時代の幕開けに」と題して、「世界的視野でロータリーを発展させよう。2010-2013年度の長期計画の実践は、クラブの活性化が重要であり、活性化こそがロータリーの発展に大きな原動力である。」と述べられております。

さて、2012-2013年度のRI会長に、2770地区埼玉県八潮RC田中作次さんが就任される事になりました。日本から3人目のRI会長の誕生となり、心よりお祝いを申し上げます。同地区のガバナーエレクトよりお聞きしましたが、中学を卒業されて以来、弛まぬ努力、精進の結果であり、新興国に対する数多くの支援活動も実践されており、共に学ばせていただきたいものであります。ご活躍される事を衷心よりお祈りいたします。

田中作次次年度RI会長は、温厚で誠実な方であり、田中さんはチャレンジを最も大切な言葉だと述べられております。与えられた仕事にチャレンジする事で、意欲を燃え立たせ、自分の力を最大限に引き出し、更に多くの事を成し遂げられて来られました。世界のRI役員の方々が、勤勉努力される姿を知っている為、RI会長候補8人は、田中さんが立候補されると次々と辞退されたと、小沢選挙人が述べられております。勤勉に努力されているからこそ、天運が付き、他の人も遠慮してくれる事になったと思います。

ここでロータリー財団「未来の夢計画」について、少しお話させていただきます。我が2760地区では田嶋年度よりパイロット地区としての事業が始まっております。新地区補助金や、グローバル補助金、いずれも各クラブより申請が提出され順調に施行されております。我が地区は日本では模範的地区と言われておりますが、これも各クラブ皆様方の奉仕活動に対する熱意の賜物でございます。

さて、本年度のRIテーマは「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」とカルヤン・バネルジー会長が発表されました。バネルジー会長は「自分を見つめなおす」と題して感銘深い素晴らしいスピーチをされました。何かを成し遂げようと思う



なら、ありとあらゆる知恵を振り絞らなければなりません。自らを発見し、潜在的な力を引き出し、迷わずひるむ事なく出でて奉仕し、世界で博愛を広げてください。これが援助が必要な人々に届くように、自分が何が出来るかを真剣に考え、もっと目に見える形で行動を起こささい、という事だと思います。更に、3つの強調事項として、「家族」「継続」「変化」を挙げられています。世界が望んでいる変化にまず私達自身が対応する事です。平和を望むなら、家庭や地域社会に平和をもたらす事から始めましょうという事です。私達はロータリーを通じて世界を変えたいと望んでいます。平和に溢れた世界を作り、明るい未来を創造していきましょうと唱えられました。

今年度の地区テーマを、「会員増強とクラブの活性化」とさせていただきます。会員増強は、ロータリーの組織を強化し、ロータリー財団の活動を活発化させる為に肝要となってきました。そして、奉仕活動の活発化を図る為に肝要であります。昨今の経済情勢の中、会員の減少が大きな課題でございますが、国内最多会員を要する2760地区は、今後もリーダー的存在として活動する為にも、会員数5000名以上になるよう、皆様のお力に頼る他はございません。この目標達成の為に4つの項目を実践してください。1.退会防止。2.女性会員と若手会員の増強。3.30名以下のクラブ会員の増強。4.クラブ会員の多様性。ロータリーの第一標語である超我の奉仕で、このロータリーを発展させていこうではありませんか。各クラブの皆様のご協力を切にお願い申し上げます。

2011-2012年度の地区テーマ、「社会に貢献する」「ゆったりとおおらかに生きる」ごあいさつの最後にこの2つを挙げさせていただきます。私は、アーサー・シェルドンという奉仕する、サービスするという言葉を、社会に貢献すると訳したいと言われた、田嶋直前ガバナーのお考えに同調します。人生の晩年は社会に貢献する事が大切であります。人生の指針を見つける事は大切な事あります。私は、古典、とりわけ老子の徳「ゆったりとおおらかに生きる」を究極の人生論と考えております。老子道徳説とも呼ばれている4つの生き方の内、貢献の徳を持って生きなさいという教えに注目します。人生最初の30年間の第一期は自分探しの時代、次の30年間の第二期は自己実現の時代、そして、晩年の30年間の第三期は社会貢献の時代として生きるというものであります。古典から人生の指針を見つける事を新しい目標としてみるのも、きっと楽しいと思います。

21世紀は心の世紀とも言われております。美しい花を咲かせるには、丹念に水をやらなければなりません。同じように人生に美しい花を咲かせるには、自分を丹念に磨く必要があります。ロータリーはそれを可能にする所あります。入りて学び、出でては奉仕せよとありますが、人生で一輪の花を咲かせて、社会貢献をして、人生の目的を達成したいものであります。2760地区ロータリアンの皆様、どうか宜しくお願いいたします。

続きまして、私は歯科医でございますので、歯の話を少しさせていただきます。皆様、お食事をされましたが、歯がいかに大切であるかをご承知の通り

でございますが、歯が無いと食事も充分食べる事ができません。

歯には3つの役目があります。まず第1は、歯が抜けておると十分な発音ができせん。歯は発音と関係がありまして、大きな役目を果たしております。第2は、歯は色々な食物を食べる、噛む、咀嚼する、胃の方へ送る大切な役目を果たしております。第3は、歯が抜けておると、顔貌が良くなる事ができません。仮に片方の歯が全然ありませんと、こけてしまったように非常に醜い顔に変形してきます。歯は顔貌の形成もしています。

どうか皆様、お食事した後は必ず歯を磨く事をしていただきたいと思ひます。食後のブラッシングは大変良い事であり、口腔内の清潔を保つ事ができます。歯を磨く事は、歯を歯槽膿漏、歯周症から守る事になります。

歯というは遺伝をします。両親のどちらかが良い歯だったとすると、それを受ける場合があります。良い歯を受け継いだ人はそれほど努力しないのに一生歯が丈夫でいられる方もおられます。私の家内は今80歳になりますが、全部揃っております。

8020運動で、80歳で20本以上歯がある方を、毎年一宮市で表彰しており、市長さんが表彰状を渡すのですが、80歳になってから表彰を受ける事など皆無いものですから、喜んで参加して賞状をもらって帰ります。80歳で20本以上の歯を残せる方は非常に幸せでございます。歯を大切に、8020運動で皆様も是非表彰を受けられるようにしていただきたいと思ひます。

## お礼あいさつ

会長 山本 郁矢さん

皆様、こんにちは。

松前ガバナーをお迎えしての、ガバナー公式訪問合同例会、皆様ご出席いただきましてありがとうございます。

また、長谷川地区幹事にもお忙しい中ご出席いただきまして、ありがとうございます。

また、今日はこのように立派に合同例会を設営いただきました、東南RCの会長はじめ皆様方に御礼を申し上げます、あいさつに代えさせていただきます。本日はどうもありがとうございました。



## 第968回例会(9月6日)のご案内

クラブフォーラム「IMについて」